

### 今号の主な記事

- ◇年末年始の業務案内……………4・5面
- ◇「西宮市地域防災計画」など  
素案への意見を募集……………2面
- ◇財政事情を公表……………5面
- ◇「二十歳を祝うつどい」開催……………6面

## 3期目 山田 知市長 初登庁



市役所本庁舎1階正面玄関ロビーでの登庁式。山田市長が抱負を述べた後、花束の贈呈を受けました

11月16日の市長選挙で3選された山田知市長は、11月25日に市民の皆さんや市議会議員、市職員約200人が出迎えるなかを初登庁し「だれもが住みたい、住み続けたいと願う、文教住宅都市『西宮』の発展のために、全力をあげて取り組んでまいります」と3期目の市政執行の抱負を述べました。

## 文教住宅都市「西宮」さらなる発展へ

私は平成12年に市長に就任して以来、2期8年にわたり、震災からの復旧・復興、財政基盤の確立や行財政改革、そして今年4月の中核市への移行など、わがまち西宮のために全力を尽くしてきました。

そして今回の選挙期間中、多くの市民の皆さんと接し、声をお聞きしてきましたが、ある点で西宮を愛する皆さんの熱い思いがひしひしと伝わってきました。

市民の皆さんと接するなかで今後の行政の遂行につきまして改めて感じましたことは「すべては市民のために」という強い決意のもと、わがまち西宮をどこよりもすばらしいまちにしていこうという思いであります。

いま西宮は、あの阪神・淡路大震災を乗り越え、まちは見事に復興し、住む人は増え、活気ににぎわい、子どもたちの明るい声に満ちあふれております。

今日までの市民の皆さん、市議会の

皆さん、市職員の皆さんのふるさと西宮を愛する心、そしてたゆまぬご協力とご努力のたまものであり、改めて心から感謝を申し上げます。

今回の選挙期間中、私は1期目を震災からの復興の取り組みを行うなかで、3段階目でいよいよホップの時期、2期目を財政再建に取り組みしましたが、この時期をステップの時期、そして3期目を中核市としてさらなる発展させるジャンプの時期と位置づけました。

この愛する西宮を「みんなの夢がかなうまち」とするために、7つの目標73項目にわたる公約を掲げさせていただきます。この公約を確実に実行し、皆さんと手を携え、知恵を結集し「参画と協働のまちづくり」を強く推し進めてまいります。

引き続き、だれもが住みたい、住み続けたいと願う、文教住宅都市「西宮」の発展のために、全力をあげて取り組んでいきます。

## 国際社会での活躍を目指して

# 英語の使える中学生

近年、グローバル化の進展とともに国際共通語である英語でのコミュニケーション能力を身につける必要性が高くなってきています。

教育委員会は未来を担う市立中学生の実践的な英語力の向上を願って、平成20年度に「英語力アップ・アクションプラン」を策定しました。中学生の英語力向上への取り組みを紹介いたします。

問合せは総合教育センター(0798・67・6855)



英語セミナーで1週間、英語でのコミュニケーションに挑戦する中学生(総合教育センター)

### 中学生英語セミナー 1週間、英語で会話

「中学生英語セミナー」は、外国人の皆さんとの活動を通じて、楽しみながら英語のコミュニケーション能力の向上を図るものです。

昨年度までのセミナーは夏休みに2泊3日で山東少年自然の家で行いました。今年度から総合教育センターで1週間、外国人の皆さんとの触れあいのなかで英語でのコミュニケーションや異文化の理解、国際感覚の習得に努めました。

生徒は、学校生活や好きな季節などについて英語で話しあったり、最近のニュースや日本文化など毎日異なるテーマで英文を作ったりしました。セミナーに参加した生徒は「ディスカッションを通していろいろな考え方を知ることができました」と話していました。

### 西宮めぐりなど

#### 西宮の名所を英語で案内

「中学生英語セミナー」を終えて、実践的な場面で英語を使って体験活動をするために、まちに出て外国人の皆さんに県立甲山森林公園や北山緑化植物園など西宮の名所を生徒が英語で案内したり、お茶会を一緒に楽しんだりする「西宮めぐり」を行いました。

また、生徒が身につけた英語力を試す場として、英語学習への動機付けのひとつとして英語検定へのチャレンジを推奨しています。

さらに日ごろの英語学習の成果を発表する「英語暗唱・スピーキング大会」を毎年開催しています。

次号は1月1日号です  
(配布は12月29・30日)

配布についての問合せは西宮市シルバー人材センター(01200・72・48833)午前9時〜午後5時半。年内は30日まで、年始は5日から受付へ。